

# 大阪市役所医師会報

発行 大阪市役所医師会 〒540-0008 大阪市中央区大手前2丁目1-7 大阪赤十字会館6階 (一財) 大阪市環境保健協会内 TEL (06) 4792-7070

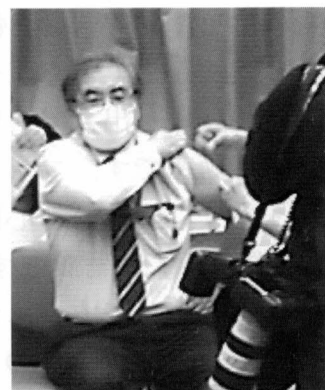
No.143 2021 (令和3年) 5月

巻頭言

## 第4波とワクチン

大阪市役所医師会会長 **西口 幸雄**  
(大阪市立十三市民病院 病院長)

第4波が急速に勢いを増して襲ってきています。変異株の威力と言うのはすごいものです。感染力もさることながら、重症になるスピードも速く、30代や40代の方々にも併存疾患がない方々にも容易に重症化を起こしています。そのため、大阪では重症用のベッドの準備が追い付かず、中等症病院の多くはそこで重症化した患者さんを、転送できないためそのまま診ている状況です。十三市民病院では、受け入れ患者数が多いものですから(最大で70人まで)、毎日重症専用病院への転送待ちが3~5人おられます。入院患者が57人から60人おられますので、他の中等症病院よりも重症患者の発生が多くなってし



●今号の  
主な内容

巻頭言	1 頁
市民公開糖尿病ゼミナール開催報告	4 頁
十三市民病院糖尿病フェスタ開催報告	6 頁
令和2年度(第66回)市医学会会長賞等受賞者	9 頁
大阪市医学会例会年間予定	13 頁
代議員会報告(令和2年10月~3年3月分)	14 頁
お知らせ・編集後記	19 頁

まいます。1日1人くらいしか、転送をさせていただかず、毎日主治医はひやひやして転送の連絡を待っています。病院での重症、中等症のベッドの準備が間に合わないのです。そのために居宅やホテルで療養されている患者さんの容態が悪くても入院できずに困っている、というケースが続出しています。それほど変異株の性質が悪いということです。中高年の方々もたくさん重症になっておられますので、決して自分は大丈夫だとは考えない方がいいと思います。コロナになって悪くなり入院が必要になっても、入院できなくなってきました。医療の現場は、そんなひどい状況になってきています。

ワクチン接種がこの第4波には全く間に合わなかったですね。今のコロナの勢いを抑えるのはワクチン接種しかありません。アメリカやイギリスであれほど患者が増えていたのに、ワクチン接種が30-50%の国民に広まって、患者の発生がかなり減ってきました。やはりワクチンに期待するしかないのでしょうか。

ようやく日本でもワクチン接種が始まりました。今は医療従事者と高齢者に接種を始めたところですよ。私も先日打ってもらいました。翌日少し注射部位が痛かっただけで、思ったほど痛くありませんでした。しかし、職員の中には反応が強く、痛みが強かったり、高熱が出たり、いろいろ副反応に苦しまれたものもいます。期待しているのは高い有効率です。ファイザー製のものを打ってもらいましたが、95%も有効率があるようです。副作用を心配して打たないよりも打って安心したいのです。ワクチンは第2の防護服だと思います。マスクやガウンは自分の身を守ります。ワクチンも同じです。防護服と同じです。しかも着なくてもいい、防護服です。医療従事者はコロナの患者と接する機会が多いので、ワクチンを打って、まず自分の身を守ります。自分の身を守るとことは家族を守ります。職場の同僚たちを守ります。それは病院を守ることになり、ひいては病院に来る患者さんに医療を提供できることにつながります。ぜひみんな打っていただきたいものです。

ワクチン接種と抗体の生成については多くの報告がありますが、栄養状態が影響することをご存知でしょうか？一つ紹介しましょう。あるインフルエンザワクチンを、接種します。栄養状態がいい人、中くらいの人、悪い人で分けて、抗体の産生した人の割合を見てみました。そうしますと、栄養状態がいい人では79%、中くらいでは70%、悪い人では45%だったということです。別のワクチンでも同様に、栄養状態がいい人では90%、中くらいでは83%、悪い人では60%だったということです。つまり、ワクチンを打っても栄養状態が良くなければ、すなわち抗体のもとになるたんぱく、アミノ酸がなければ、抗体ができにくいということです。栄養状態の悪い方にはワクチン接種といっしょに栄養療法をやりましょうということです。なんとなく理解できますよね。

新型コロナウイルス肺炎は本来冬のもので、特効薬がなく、ワクチンがなかったものでこれほどパンデミックになったのです。緊急事態宣言で患者の発生が一時的に抑えられることでしょう。またこれから暖かくなりますので、ウイルスも勢いが衰えて、肺炎もきっと減少します。その間にワクチンを急いでみんなに接種しましょう。

私は考えてもどうしようもないことはあまり考えないことにしています。コロナが収束するか、だれも分かりません。入院患者さんも今は急速に増えてきていますが、人の流れを抑えることで減ってくるはず。暖かくなります。ワクチンもそのうちに多くの人々にいきわたります。収束しますよ。いいことしか考えない方が楽です。

十三市民病院も早くもとの状態に戻したいものです。

市民公開糖尿病ゼミナール  
**「ためしたカッテン2020」**

令和2年11月10～16日

大阪市立総合医療センター糖尿病内分泌センター糖尿病内科 細井 雅之

11月14日は国際連合総会2006年12月に定められた世界糖尿病デー World Diabetes Day」であり、全世界で、糖尿病撲滅のための啓蒙活動が行われます。日本糖尿病協会もこの日を中心として、「糖尿病週間」として、全国で、街頭キャンペーン、血糖測定活動、患者会活動などを毎年、繰り広げています。

当院でも、2011年から、市民公開糖尿病教室として、NHK「ためしてガッテン」を見習い「ためしたカッテン」を11月14日前後に行ってきました。例年は講演と運動療法、バーチャルバイキング、血管年齢体験コーナーを行ってきました。本年は新型コロナ禍のため、市民参加型講演は中止し、WEBにての講演に切り替

えました。①医師によるコロナ対策に関する講演、②管理栄養士による「料理教室実演」、③薬剤師による「シックデイ対策」④糖尿病療養指導士看護師による「レジスタンス運動」実演、をビデオ収録し、病院ホームページWEB上で1週間公開しました。300回ほどの動画再生でした。(期待していたほど再生されず、タイトルが分かりにくかったかと、反省しています。)

大阪市役所医師会からは助成金をいただき、料理教室の材料、運動実演用Tシャツなどの購入をさせていただきました。ご助成いただきました大阪市役所医師会に対して、改めて厚く御礼申し上げます。



# 大阪市立総合医療センター

市民公開糖尿病ゼミナール ーためしたカッテン2020ー

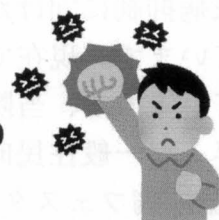
Web  
開催

## 糖尿病ONE TEAMで 新型コロナに倍返し!

視聴日時

2020年 **11** 月 **10** 日(火) 12:00

～ 2020年 **11** 月 **16** 日(月) 12:00



視聴方法

下記URLを入力してご視聴下さい

<https://onl.tw/qDdEWP8>

Contents

今回のテーマは糖尿病と感染症(新型コロナウイルス)です。  
糖尿病とコロナの関係、お食事、お薬などについて  
ストーリー仕立てでお送ります。ぜひご視聴ください!

- 【講演】 気になる糖尿病と新型コロナの関係
- 【調理実演】 コロナ退散の秘訣は腸にあり
- 【講演】 体調が悪い時、くすりはどうする?
- 【運動実践】 いつでもどこでも♪レジスタンス運動
- 【メッセージ】 糖尿病チームメンバーから皆様へ

医師: 細井雅之 元山宏華  
管理栄養士: 坂本美輝 他  
薬剤師: 林梨沙  
看護師: 嶺山早苗 宮平愛美 他  
DMオールスターズ



毎年11月14日は  
世界糖尿病デー

共催: 大阪市区医師会

お問合せ

大阪市立総合医療センター 地域医療連携センター

〒534-0021 大阪市都島区都島本通2-13-22 TEL 06-6929-1221 (代表)



コロナ禍で迎えた一般住民向け糖尿病予防啓発イベント

## 「第12回糖尿病フェスタ」報告

大阪市立十三市民病院 糖尿病内分泌内科 日浦 義和

11月14日は、世界的に広がる糖尿病の脅威に対して、1991年にIDF（国際糖尿病連合）とWHO（世界保健機関）が制定、2006年12月に国際連合に認定された「世界糖尿病デー」です。当日は世界中で糖尿病抑制に向けたキャンペーンが行われています。現在では多くの病院で行われていますが、当院は他院に先駆け、2009年より一般住民向けの予防啓発イベント「糖尿病フェスタ」を開催し、今回で12回目を迎えました。①地域住民に対し糖尿病の予防啓発を行い糖尿病に対する知識・理解を深め個々の健康増進に役立てる。②病院広報活動の一環として、当院に関心をもち受診しやすい環境を作り病院の知名度の向上を図る。③本イベントを企画運営することにより、スタッフの疾患に対する知識の向上、チーム医療への意識を高めるとともに、各職種間の団結を強固にする。これらを目的に「糖尿病フェスタ」を開催してきました。日頃から医師、看護師、栄養士、理学療法士、薬剤師、臨床検査技師等の各職種で構成されたDCT（Diabetes Care team）で糖尿病チーム医療を実践し、「糖尿病フェスタ」もこのDCTが中心となり企画、運営を行っています。

しかし当院は2020年5月1日よりコロナ専門病院として中等度の患者さんの治療にあたることとなり、糖尿病等の一般の入院加療が困難となり、外来診療も7

月27日の再開まで中止となっていました。外来休止の際には多くの患者さんを近隣の医療機関の先生にお願いすることとなり多大なご面倒をおかけしました。現在は、外来診療に加え、血糖コントロール不良な患者さん等の入院治療も再開しています。

このような状況下で、「糖尿病フェスタ」開催するかどうか迷いましたが、最終的に例年通りの参加していただく形での開催は困難と判断し、一部の講演と運動療法の実践をDVDに収め、2020年11月16日から30日の2週間、外来待合にて上映しました。また同時に、54ページからなる冊子を作成し、配布しました。今回のテーマを「コロナに負けない体づくり！守ろうあなたの健康！」に決定し、各業種それぞれの立場から、DVDおよび冊子の作成に参加しています。その内容は、1) 検査部より「糖尿病と感染症」、2) 医師による「コロナに負けない体づくり～日頃の管理が必要です～」、3) 看護部より「感染症を防ぐ生活」、4) 薬剤部より「今からでも知っておきたい消毒のあれこれ」、4) 栄養部より「コロナから体を守る～免疫力を高める食事～」、5) リハビリテーション科より「DM体操」からなり、コロナ禍で、必要な知識がこれ一冊で得られるようにしています。特に運動については、ステイホームが促され、運動不足になりがちの中で、自宅でできるようにしています。

今回の「糖尿病フェスタ」の報告は、  
 本年5月20日から22日に開催される第64  
 回日本糖尿病学会年次学術集会で発表さ  
 せていただきます。最後に、糖尿病フェ

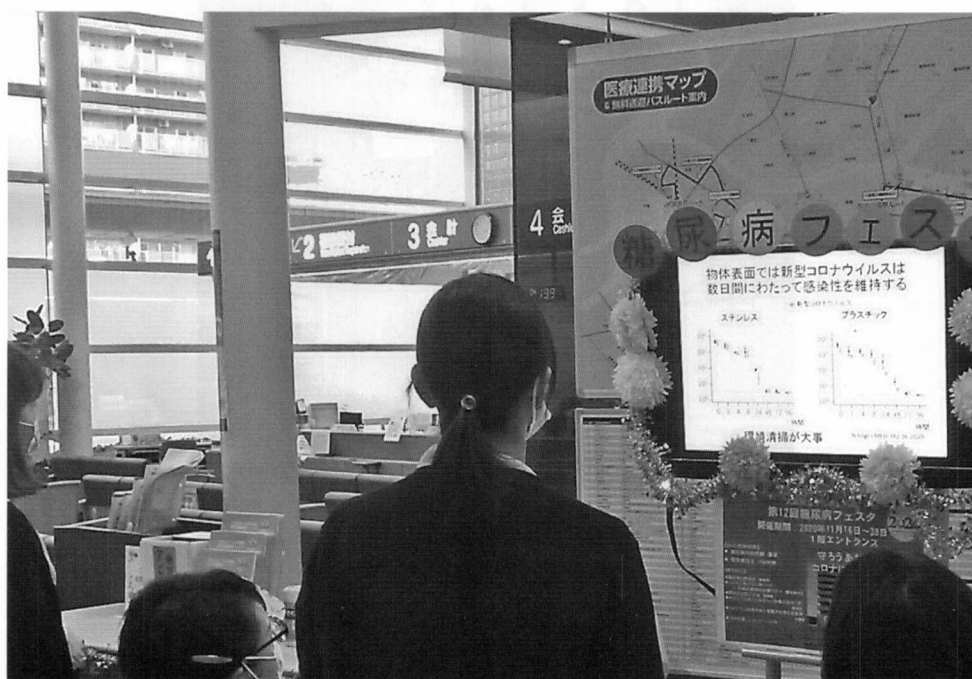
スタを運営するにあたっては大阪市役所  
 医師会にご後援をいただきました。この  
 場をお借りいたしまして御礼申し上げま  
 す。



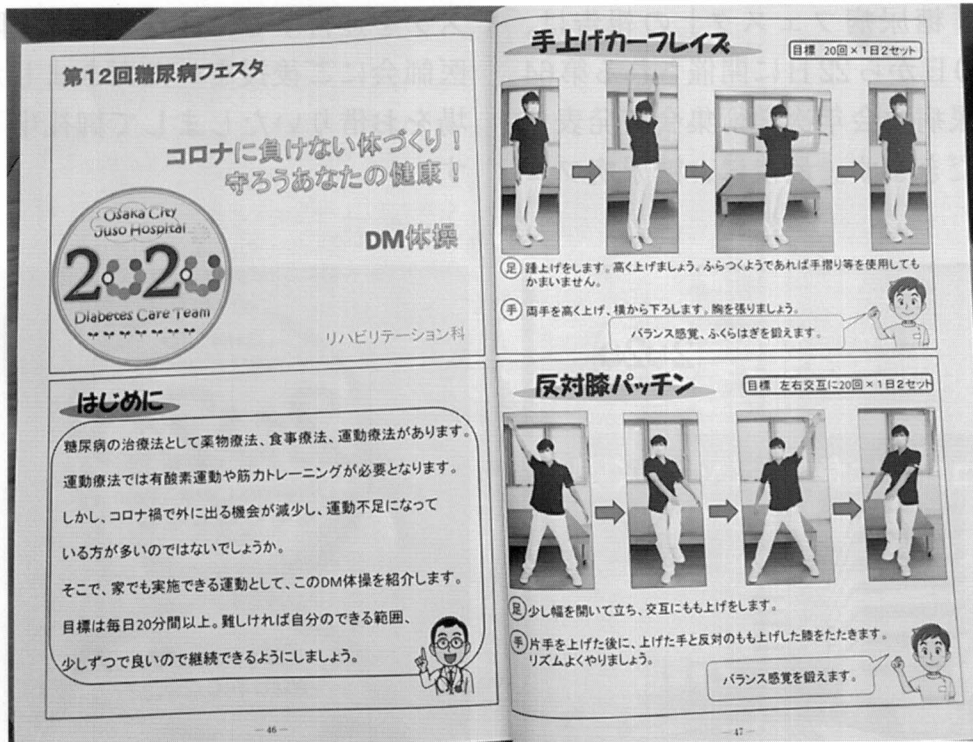
配布した冊子



配布したバッジ



DVD上映風景



DM体操 冊子



DVD上映



令和2年度（第66回）  
大阪市医学会 会長賞、大阪市医学会 学会賞  
受賞者

令和2年度の大阪市医学会会長賞論文が2編、医学会賞が7編選考されました。

【大阪市医学会 会長賞】

氏名・所属

小田桐直志・Hoang Hai・  
Le Thi Thanh Thuy・Minh Phuong Dong・  
周防舞仁・小谷晃平・萩原淳司・  
打田佐和子・田守昭博・榎本 大・  
河田則文 (大阪市立大学 大学院医学研究科 肝胆臓病態内科学)

論文題目

Early Change in the Plasma Levels of Circulating Soluble Immune Checkpoint Proteins in Patients with Unresectable Hepatocellular Carcinoma Treated by Lenvatinib or Transcatheter Arterial Chemoembolization  
(レンバチニブまたは肝動脈化学塞栓術による治療を受けた切除不能肝細胞癌患者における血漿中可溶性免疫チェックポイント蛋白濃度の早期変化)

掲載誌および発刊年

Cancers 2020;12:2045

氏名・所属

加瀬哲男 (大阪市立大学 大学院医学研究科 公衆衛生学)  
井上 恵 (医療法人相生会 PS クリニック)  
森川佐依子 (大阪健康安全基盤研究所 微生物部ウイルス課)  
神代弘子 (医療法人相生会 PS クリニック)  
廣井 聡・中田恵子 (大阪健康安全基盤研究所 微生物部ウイルス課)  
伊藤一弥 (保健医療経営大学 保健医療経営学部)  
石橋元規・都留智巳 (医療法人相生会 PS クリニック)  
入江 伸 (医療法人相生会)  
前田章子・大藤さところ・福島若葉 (大阪市立大学 大学院医学研究科 公衆衛生学)  
廣田良夫 (医療法人相生会 臨床疫学研究センター)

論文題目

Comparison of Immunogenicity between Candidate Influenza A (H3N2) Virus Vaccine Strains in Japan: A Randomized Controlled Trial Using a Monovalent Vaccine of A/Saitama/103/2014 (CEXP-002) and A/Hong Kong/4801/2014 (X-263)  
(日本における A (H3N2) 型インフルエンザワクチン候補株の免疫原性の比較: A/埼玉/103/2014 (CEXP-002) 株および A/香港/4801/2014 (X-263) 株を含む単価ワクチンを用いた無作為化比較試験)

掲載誌および発刊年

Vaccine 2020;38:6524-6532

## 【大阪市医学会 学会賞】

### 氏名・所属

岩瀬元貞・北西卓磨・水関健司

(大阪市立大学 大学院医学研究科 神経生理学)

### 論文題目

Cell Type, Sub-region, and Layer-specific Speed Representation in the Hippocampal-Entorhinal Circuit

(海馬-嗅内皮質における細胞種・領域特異的な速度表現)

### 掲載誌および発刊年

Scientific Reports 2020;10:1407

### 氏名・所属

杉村直毅・大谷恒史・渡辺俊雄

(大阪市立大学 大学院医学研究科 消化器内科学)

中津芸超

(ハーバード大学 T. H. Chan 公衆衛生大学院 免疫・感染症学)

島田直

(大阪市立十三市民病院 消化器内科)

藤本康介

(大阪市立大学 大学院医学研究科 ゲノム免疫学)

灘谷祐二・細見周平・田中史生・

鎌田紀子・平良高一・永見康明

(大阪市立大学 大学院医学研究科 消化器内科学)

谷川徹也

(大阪市立十三市民病院 消化器内科)

植松智

(大阪市立大学 大学院医学研究科 ゲノム免疫学)

藤原靖弘

(大阪市立大学 大学院医学研究科 消化器内科学)

### 論文題目

High-fat Diet-mediated Dysbiosis Exacerbates NSAID-induced Small Intestinal Damage through the Induction of Interleukin-17A

(高脂肪食によるディスバイオシスがインターロイキン 17A の誘導を介して非ステロイド性抗炎症薬起因性小腸傷害を増悪させる)

### 掲載誌および発刊年

Scientific Reports 2019;9:16796

### 氏名・所属

西村貞徳

(大阪市立大学 大学院医学研究科 消化器外科学)

八代正和

(大阪市立大学 大学院医学研究科 癌分子病態制御学)

瀬良知央

(大阪市立大学 大学院医学研究科 消化器外科学)

山本百合恵

(大阪市立大学 大学院医学研究科 癌分子病態制御学)

櫛谷友佳子・杉本敦史・櫛山周平・

梅野真吾・黒田顕慈・奥野倫久

(大阪市立大学 大学院医学研究科 消化器外科学)

村上善基

(東京医科大学 分子病理学)

大平雅一

(大阪市立大学 大学院医学研究科 消化器外科学)

### 論文題目

Serine Threonine Kinase 11/Liver Kinase B1 Mutation in Sporadic Scirrhus-type Gastric Cancer Cells

(スキルス胃癌細胞の原因変異遺伝子 STK11/LKB1 の同定)

### 掲載誌および発刊年

Carcinogenesis 2020;41:1616-1623



## 【大阪市医学会 学会賞】

### 氏名・所属

市川佳誉・泉家康宏 (大阪市立大学 大学院医学研究科 循環器内科学)

民田浩一 (西宮渡辺心臓脳・血管センター 循環器内科)

林 浩也・石川裕敏・柴田 敦

(大阪市立大学 大学院医学研究科 循環器内科学)

山室 淳 (西宮渡辺心臓脳・血管センター 循環器内科)

葭山 稔 (大阪市立大学 大学院医学研究科 循環器内科学)

### 論文題目

Severe Obstructive Sleep apnea is Associated with Coronary Microvascular Dysfunction and Obstruction in Patients with ST-elevation Myocardial Infarction

(閉塞性睡眠時無呼吸の重症度は心筋梗塞後の冠動脈微小循環障害と関連する)

### 掲載誌および発刊年

European Heart Journal. Acute Cardiovascular Care 2020 Apr 30;2048872620919946

### 氏名・所属

西田洋平・橋本祐介・折田久美・

西野壱哉・木下拓也・中村博亮

(大阪市立大学 大学院医学研究科 整形外科)

### 論文題目

Intra-articular Injection of Stromal Cell-derived Factor 1 $\alpha$  Promotes Meniscal Healing via Macrophage and Mesenchymal Stem Cell Accumulation in a Rat Meniscal Defect Model

(ラットの半月切除モデルにおいてSDF-1の関節内投与はマクロファージと間葉系幹細胞を累積させて半月修復を促進する)

### 掲載誌および発刊年

International Journal of Molecular Science 2020;21:5454

### 氏名・所属

香束昌宏・内田潤次・西出峻治・

壁井和也・島田久生・岩井友明

(大阪市立大学 大学院医学研究科 泌尿器病態学)

前田景子 (大阪市立大学医学部附属病院 看護部)

花山佳子 (大阪市立大学医学部附属病院 栄養部)

石原拓磨 (岐阜大学医学部附属病院 先端医療・臨床研究推進センター)

長沼俊秀・武本佳昭・仲谷達也

(大阪市立大学 大学院医学研究科 泌尿器病態学)

### 論文題目

Association of Sarcopenia with Phase Angle and Body Mass Index in Kidney Transplant Recipients

(腎移植患者におけるサルコペニアと位相角およびボディマス指数の関連)

### 掲載誌および発刊年

Scientific Reports 2020;10:266

## 【大阪市医学会 学会賞】

### 氏名・所属

岡田優基・上原新一郎・柴田幹子

(大阪市立大学 大学院医学研究科 産業医学)

康 秀男

(大阪市立大学 大学院医学研究科 血液腫瘍制御学)

大上圭子・神戸 泰・森本道雄

(NTT 西日本 関西健康管理センタ)

佐藤恭子・林 朝茂

(大阪市立大学 大学院医学研究科 産業医学)

### 論文題目

Habitual Alcohol Intake Modifies Relationship of Uric Acid to Incident Chronic Kidney Disease

(尿酸値と飲酒量の慢性腎臓病発症に対する関係)

### 掲載誌および発刊年

American Journal of Nephrology 2019;50:55-62



令和2年度（第66回）大阪市医学会会長賞授与式  
令和3年3月18日（木）

# 大阪市医学会例会年間予定 (普通演題のみ)

令和3年度 (2021)

月	例会予定 年6回 第3木曜				編集委員会
	開催日	場 所	普通演題 申込み締切日	当番教室 (変更あり)	(年4回) 4・6/第2火曜 11/第5火曜 1/第1金曜
4月	*	*	*	*	4月13日(火) 16:30~
5月	第525回 5月20日	4 F 大講義室	4月2日(金)	肝胆膵病態内科学 先端予防医療学	*
6月	*	*	*	*	6月8日(火) 16:30~
7月	第526回 7月15日	4 F 大講義室	6月3日(木)	消化器内科学	*
8月	*	*	*	*	*
9月	*	*	*	*	*
10月	第527回 10月21日	4 F 大講義室	9月3日(金)	神経精神医学	*
11月	第528回 11月18日	4 F 大講義室	10月5日(火)	発達小児医学 臨床遺伝学	11月30日(火) 16:30~
市医学会の受付は「普通演題のみ」となりますのでご注意ください。 (平成22年度より、例会において学位論文の発表をする方は、学位審査を同時にすることになりました)					
12月	*	*	*	*	*
1月	第529回 1月20日	4 F 大講義室	12月3日(金)	皮膚病態学 形成外科学	1月7日(金) 16:30~
2月	第530回 2月3日	4 F 大講義室	1月7日(金)	放射線診断学・IVR学 放射線腫瘍学	*
3月	第67回会長賞 3月17日(未定)	(会長賞) 4 F 大講義室	*	*	3/18頃 メール審議予定

○上記日程は開催予定ですので、当番教室等変更される場合があります。

なお、内容の要旨・抄録の提出日については市医学会までお問い合わせ下さい。

○大阪市医学会事務局（月曜～金曜）の受付時間はAM. 9:30～PM. 5:00です。

問い合わせ先 医学部学舎12F 担当：百々

FAX&TEL：06-6645-3782

Email:shiigakukai@med.osaka-cu.ac.jp

# 大阪市役所医師会 令和2年10月代議員会議事録

と き：令和2年10月27日（火） 午後7時～ 午後7時25分

と ころ：総合医療センター 3階 さくらルーム

出席者：西口 幸雄 根引 浩子 依藤 亨 上川 禎則 村田佳津子  
出雲谷恭子 中西 亜紀 日浦 義和 山口 利昌 金本 巨哲  
鈴木 真司 宮保 浩子 清水 貞利 金本 元勝 中井 隆志  
喜多村祐里 藤丸 季可（17名）  
木幡利至朗 山下 直子（事務局）

委任状提出：

細井 雅之 森川 貴 中田 真一 中山 浩二 英 久仁子  
栗原 敏修 平林 円 温井めぐみ（8名）

## 1. 委員会報告

・会長報告

・各委員会報告

○総務委員会 会費未納者について

○男女共同参画委員会 女性医師の会の活動について

○広報委員会 11月会報発行予定について

○学術委員会 令和3年8月28日学術集会について

特別講演講師は京都大学名誉教授 吉原博幸先生

## 2. 議題

・5大学2行政医師会について

テーマ「withコロナ時代で医師の働き方はどう変わるか—医師会と病院の取組」

・後援について

糖尿病フェスタ、糖尿病ゼミナール

・その他

事務局のパソコンの買い替えについて

データ保管について

次回は、11月25日に開催予定

# 大阪市役所医師会 令和2年11月代議員会議事録

と き：令和2年11月25日（水） 午後7時～ 午後7時15分

ところ：総合医療センター 3階 さくらルーム

出席者：西口 幸雄 根引 浩子 依藤 亨 上川 禎則 村田佳津子  
出雲谷恭子 日浦 義和 山口 利昌 鈴木 真司 金本 元勝  
喜多村祐里 藤丸 季可 温井めぐみ 栗原 敏修（14名）  
木幡利至朗 山下 直子（事務局）

委任状提出：

細井 雅之 中西 亜紀 古塚 大介 金本 巨哲 中山 浩二  
平林 円 宮保 浩子 廣川 秀徹（8名）

## 1. 委員会報告

- ・会長報告 コロナの診療体制の構築について等
- ・各委員会報告
  - 総務委員会
  - 男女共同参画委員会 女性医師の会総会について
  - 広報委員会 会報発行について
  - 学術委員会

## 2. 議題

- ・後援について  
「かかりつけ医認知症対応力向上フォローアップ研修」  
(弘済院附属病院・ほくとクリニック)
- ・COVID-19感染症関連の手当について
- ・令和2年12月及び令和3年1月代議員会は開催中止  
理事会（メール等Webによる開催）による協議のみ

# 大阪市役所医師会 令和2年12月理事会議事録

と き：令和2年12月

ところ：メールにより開催

出席者：西口 幸雄 細井 雅之 根引 浩子 依藤 亨 上川 禎則  
村田佳津子 出雲谷恭子 中西 亜紀 日浦 義和 古塚 大輔  
川崎 靖子 木幡利至朗（事務局）

## 1. 議題

1. WJOG大阪市民公開講座の後援について

# 大阪市役所医師会 令和3年1月理事会議事録

と き：令和3年1月

ところ：メールにより開催

出席者：西口 幸雄 細井 雅之 根引 浩子 依藤 亨 上川 禎則  
村田佳津子 出雲谷恭子 中西 亜紀 日浦 義和 古塚 大輔  
川崎 靖子 木幡利至朗（事務局）

## 1. 議題

1. 弘済院附属病院「かかりつけ医認知症対応力向上フォローアップ研修」の後援について



# 大阪市役所医師会 令和3年2月代議員会議事録

と き：令和3年2月24日（水） 午後7時～午後7時25分

ところ：総合医療センター 3階 さくらルーム

出席者：西口 幸雄 細井 雅之 根引 浩子 上川 禎則 依藤 亨  
出雲谷 恭子 村田佳津子 清水 貞利 山口 利昌 中井 隆志  
鈴木 真司 藤丸 季可 喜多村祐里 金本 巨哲 宮保 浩子  
廣川 秀徹 日浦 義和 栗原 敏修（18名）  
木幡利至朗 山下 直子（事務局）

委任状提出：

古塚 大介 中山 浩二 平林 円 中田 真一 英 久仁子  
岡田めぐみ 温井めぐみ(7名)

## 1. 委員会報告

- ・会長報告 COVID-19について  
ワクチン接種について
- ・各委員会報告
  - 総務委員会
  - 男女共同参画委員会 総会及び役員会について
  - 広報委員会 5月会報発行について
  - 学術委員会 8月学術集会について

## 2. 議題

- ・令和3年度代議員会開催日程について 日時・場所決定
- ・令和3年度予算について
  - レジデントへの支援について
- ・後援について
  - 認定NPO法人 西日本がん研究機構「2021年WJOG大阪市民公開講座」
  - 弘済院附属病院「かかりつけ医認知症対応力向上フォローアップ研修」
- ・市医学会会長賞について

# 大阪市役所医師会 令和3年3月代議員会議事録

と き：令和3年3月23日（火） 午後7時～午後7時35分

と ころ：総合医療センター 3階 さくらルーム

出席者：西口 幸雄 根引 浩子 上川 禎則 出雲谷恭子 清水 貞利  
山口 利昌 中井 隆志 鈴木 真司 藤丸 季可 藤野 光洋  
村田佳津子 中井 隆志 宮保 浩子 日浦 義和 栗原 敏修  
(15名)

木幡利至朗 山下 直子（事務局）

委任状提出：

細井 雅之 中西 亜紀 古塚 大介 金本 元勝 中山 浩二  
平林 円 中田 真一 森川 貴 岡田めぐみ（9名）

## 1. 委員会報告

- ・会長報告 COVID-19ワクチンについて
- ・各委員会報告
  - 総務委員会
  - 男女共同参画委員会 総会及び新入会員オリエンテーションについて
  - 広報委員会 5月会報発行について
  - 学術委員会

## 2. 議題

- ・レジデント研修医研究支援について  
レジデント研修医委員会にて調整
- ・令和3年度予算について
- ・その他  
府医師会の行事日程について

# お知らせ

## 会員名簿について

会員名簿については、大阪市役所医師会ホームページ <http://www.ocma.jp/> の会員専用ページに掲載しております。会員専用ページ閲覧に必要な ID とパスワードは令和 3 年 6 月 1 日に更新予定ですので、5 月中に事務局より先生方に通知させていただきます。

会員情報を各自ご確認いただき、修正必要箇所がありましたら、恐れ入りますが事務局までメールにてお知らせください。年度途中で退職予定の方は、退会届を事務局にご提出ください。その他、会員の転入・転出・異動があればご一報くださいますようお願いいたします。

大阪市役所医師会事務局の連絡先は、TEL 06-4792-7070、  
メールアドレスは [ishikai@oepa.or.jp](mailto:ishikai@oepa.or.jp) です。

## 編集後記

勤務医師会報 143 号が出来ましたのでお届けします。先生方にはお忙しい中原稿をお寄せいただきありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症との戦いの長期化に加えて第 4 波の襲来により、公衆衛生の現場も医療の現場も逼迫し、疲労が蓄積しておられることと思います。最前線でご対応くださっている方々の安全がどうか守られますように。また、少しでも早くこの事態が収束し、日常が取り戻せますように、今後も一人一人ができることを確実に行っていきたく思います。

出雲谷 恭子 記

# 令和3年度 大阪市役所医師会学術集会のお知らせ

日 時：**令和3年8月28日（土）** 午後

場 所：大阪市立総合医療センター さくらホール  
または WEB 開催を検討中

〈特別講演〉

講 師：**吉原 博幸先生**

京都大学名誉教授・宮崎大学名誉教授

（元京都大学 医療情報学・医療情報部教授，宮崎大学 理事・病院長）

一般社団法人ライフデータイニシアティブ（LDI: Life Data Initiative）代表理事

テーマ：「千年カルテの現状と今後の展望」

